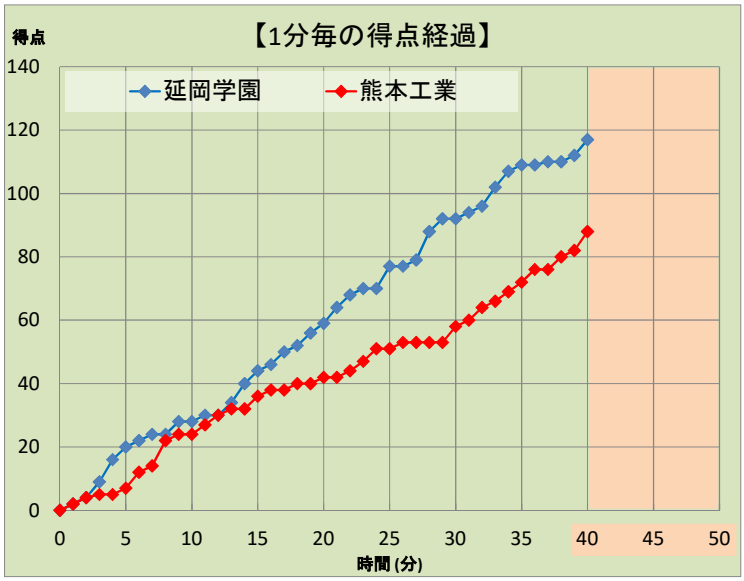
第49回全九州高等学校バスケットボール春季選手権大会



会場	福岡市総合体育館	
日時	平成31年3月23日　（土）　9:00	
コート	Aコート	第1試合
カテゴリー	男子	1回戦
主審	福岡 敏徳	
第1副審	皆川 太郎	
第2副審	中屋敷　大	

TEAM A				TEAM B
延岡学園	117	28 1st 24 31 2nd 18 33 3rd 16 25 4th 30 OT	88	熊本工業
宮崎1位				熊本2位
○				●

【BOXスコア】

TEAM A　延岡学園高等学校

番号	選手名		得点	3P	2P	FT	反則
4	中小路　優		0				1
5	ポーグ　健		10		5		4
6	前田　陽向		3		1	1	
7	諸石　雅也	○	8		3	2	3
8	山本　裕樹		4		1	2	2
9	市川　廉太郎	○	7	1	2		1
10	高橋　寛太		0				
11	森下　瞬真	◎	22	1	7	5	2
12	片伯部　樂年		8	1	1	3	1
13	水野　虎太郎		0				1
14	伊東　和希		0				
15	MUYA KABANGU FRANCIS	○	44	1	20	1	
16	眞喜志　梨生		2		1		
17	田中　虎太郎		0				
18	木下　岳人	○	9	1	3		1
コーチ	楠元　龍水						
合　計			117	5	44	14	16

TEAM B　熊本工業高等学校

番号	選手名		得点	3P	2P	FT	反則
4	吉田　健人	◎	14		6	2	2
5	橋口　健太郎	○	6	1	1	1	1
6	元山　雅嵩	○	14	2	3	2	1
7	中村　洸斗		18	2	6		
8	宮田　大輝		0				
9	真鍋　隼		6		3		
10	戸田　凌真		5	1	1		2
11	知名石　透也		2		1		2
12	諏訪　武秀		2		1		2
13	田中　伊吹		0				
14	本山　大蔵		0				
15	野田　和宏		0				
16	古田　圭太朗	○	19		7	5	3
17	山﨑　亮	○	2		1		1
18	永田　尚輝		0				
コーチ	吉野　勉						
合　計			88	6	30	10	14

【戦評】

全九州大会1回戦、宮崎県1位延岡学園対熊本県2位熊本工業との対戦、延岡学園のスターティングメンバーは、＃7、＃9、＃11、＃15、＃18、熊本工業のスターティングメンバーは、＃4、＃5、＃6、＃16、＃17で試合開始。第1Q延岡学園が＃15の高さを生かして先制、対する熊本工業は速攻からのジャンプショットで応戦。ディフェンスは両チームともハーフコートマンツーマンでスタート。開始5分延岡学園＃15の連続得点で18－5で熊本工業タイムアウト。残り2分熊本工業が早い展開から＃7の連続3Pで流れを掴み28－24延岡学園リードで第1Q終了。第2Q開始2分、1度熊本工業が追いつき、パスランの早い展開で巧みにディフェンスのズレを作り攻撃を続けるが、ターンオーバーがあり得点が伸びず、延岡学園のインサイドを中心としたオフェンスで得点を重ねられ59－42延岡学園リードで前半終了。第3Q両チームともマンツーマンディフェンスでスタート。熊本工業が思うように得点ができない中、延岡学園は変わらずインサイド中心に得点を重ね引き離し、残り3分で＃11の個人技からの連続得点で熊本工業タイムアウト。熊本工業はディフェンスのプレッシャーを強めて巻き返しを試みるが延岡学園は確実に得点を重ねていき92－58延岡学園リードで第3Q終了。第4Q熊本工業＃4のジャンプショットの得点から1－2－1－1のオールコートゾーンプレスで反撃を仕掛ける。熊本工業の激しいディフェンスで延岡学園のターンオーバーを誘い流れを掴みかけるが連続得点には繋がらず117－88で延岡学園が勝利。敗れはしたが熊本工業は最後まで諦めずにハードワークを続け健闘した。

【戦評記載者】　大石　仁人
福岡県バスケットボール協会